

# 盛岡市立病院 地域医療連携だより

## No.35

平成 30 年 1 月発行

### 院長より挨拶

盛岡市病院事業管理者  
兼盛岡市立病院長

かとう あきのぶ  
加藤 章信



新年明けましておめでとうございます。  
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

盛岡市立病院は平成 27 年度より第 3 次盛岡市立病院経営改善計画」を策定し、職員一丸となって、医療・介護の面より地域の皆様にお役に立てる病院を目指すとともに病院経営の改善につきましても一層の努力をしてゆきたいと考えております。

さて、今回お届けする地域医療連携だよりでは、(1) 消化器内科からのお知らせ (2) 内科・呼吸器内科の紹介 (3) 院内の部門紹介に関する内容を掲載させていただきました。

また、昨年 11 月より退院支援を各病棟の退院支援看護師が担当させていただくことになりました。これまで以上に退院支援を充実させ、患者さんに安心して退院していただけるよう努めて参りますので、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

結びとなりますが、先生方をはじめ皆様方のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに今後とも変わらぬご支援のほどをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

### 盛岡市立病院の基本理念

「優しさといたわりのある病院」

「信頼され優れた医療の病院」

「開かれた地域医療のための病院」

3つの基本理念を掲げ、医療水準を高め、患者中心の医療を展開し、地域の中核病院として、より機能するとともに健全な経営が行われる病院づくりを目指します。

### 目次

- 消化器内科からのお知らせ … 2
- 内科・呼吸器内科の紹介 … 2～3
- 院内の部門紹介 … 4～6
- 退院支援についてのお知らせ … 6

盛岡市立病院 地域医療連携室

〒020-0866 盛岡市本宮五丁目 15 番 1 号

代表電話 019-635-0101 FAX 019-631-2102

URL <http://www.morioka-city-hosp.jp/>

# 消化器内科からのお知らせ

## ■消化器内科外来診療スケジュールの変更について

消化器内科の外来診療スケジュールが下記のとおり変更となりましたので、お知らせいたします。

なお、外来受付時間は 8:30~11:30 で、変更はありません。

### 【従前のスケジュール】

診療科		曜日	月	火	水	木	金
消化器内科	新患		近藤 公亮	北田 憲一	熊谷 一郎	中塚 明彦	安達 淳治
	再来		中塚 明彦 熊谷 一郎 神谷 亮一	中塚 明彦 熊谷 一郎 神谷 亮一	近藤 公亮 安達 淳治 神谷 亮一	近藤 公亮 安達 淳治 医大医師（第2・4週）	近藤 公亮 中塚 明彦 神谷 亮一



### 【平成 30 年 1 月以降のスケジュール】

診療科		曜日	月	火	水	木	金
消化器内科	新患		近藤 公亮	熊谷 一郎	安達 淳治	北田 憲一	中塚 明彦
	再来		中塚 明彦 熊谷 一郎 神谷 亮一	中塚 明彦 安達 淳治 神谷 亮一	近藤 公亮 熊谷 一郎 神谷 亮一	近藤 公亮 安達 淳治 医大医師（第2・4週）	近藤 公亮 北田 憲一 神谷 亮一

# 内科・呼吸器内科の紹介

昨年 4 月から内科と呼吸器内科を兼任しておりました佐々木直医師が内科専任となり、呼吸器内科へ新たに中館俊英医師が赴任しております。

当院では総合内科制をとっており、各内科（消化器内科，呼吸器内科，糖尿病・代謝内科，神経内科，循環器内科，腎臓内科）はまず総合内科医が初期診療（プライマリーケア）を行い、専門的な診療が必要と判断された場合は各専門医に紹介し、診察を受けていただいております。

内科では初診時にどこの科で診療すべきか判断に迷うような症例の初期診療を行い、社会的な問題を抱えた患者さんへのケースワークも充実させることといたしました。呼吸器内科ではより専門的な診療を行える体制を整えました。今後も様々な患者さんへより充実した医療を提供できるように努めてまいりたいと思います。

## ■内科の紹介

担当医師

内科長  
佐々木 直



### 診療内容・専門分野

- ・初診時、どこの科で診療すべきか判断に迷うような症例の初期対応と専門医への院内紹介
- ・複数科から多剤投薬を受けている患者の包括的医療、投薬内容の整理
- ・医学的側面のみならず、社会的な問題を多く抱えたケースへの医療やケースワーク
- ・今や社会問題となっている、認知症を背景とした誤嚥性肺炎や摂食障害への対応

### 目指す診療内容

専門的な分野はありませんが、特に高齢者の総合診療に力を入れたいと考えています。内科全般の診療を幅広く行いながら、専門医との連携をとりつつ、患者の「臓器」を診るのではなく、「一人の人間」として診ることを目指しています。

基本的に、診断・治療だけではなく、患者の合併症や社会的背景も総合的に判断し、「かかりつけ医」として患者に向き合っていきたいと考えています。

また、超高齢、認知症、精神疾患などの理由で必要十分な医療を受けることができないケースも増えており、その人にとっての最善の医療とは何かを患者や家族と共に考えていく作業も続けていきたいと考えています。当然、臓器別の専門的な知識は十分ではありませんので、専門医と連携しながら診療を行ってまいります。

## ■呼吸器内科の紹介

担当医師

呼吸器内科長  
中館 俊英



### 診療内容・専門分野

呼吸器感染症、肺がん、呼吸器不全などひと口に呼吸器疾患といってもその症例は多岐にわたります。専門領域を生かしつつ、間口を広げて診療を行いたいと思います。

### 目指す診療内容

高齢化とともに、死因の第1位が悪性腫瘍となりました。肺がんは年間35,000人が新たに発見されていますし、肺炎が死因の第3位となりました。肺がんを早期に発見し、肺炎を予防することが呼吸器内科の大きな課題です。

また、非結核性抗酸菌、深在性真菌症といった呼吸器感染も増加しています。地域の先生方から気軽に紹介していただけるような敷居の低い外来を目指したいと思います。そのために迅速診断検査や内視鏡の導入など、スピード感のある診療体制を構築したいと考えています。



### 4階 一般病棟

整形外科／呼吸器内科／神経内科／腎臓内科／糖尿病・代謝内科の混合病棟です。

4階病棟では、多様な治療形態に応じながら、患者さんが安楽・安全な療養生活を送ることができるように、また可能な限り自立した日常生活を送ることができるように、医療チームでご家族と一緒に患者さんを支えていきたいと考えています。

#### ■整形外科

整形外科は、変形性膝関節症・靭帯損傷・骨折などで手術治療を目的とした方や、腰椎圧迫骨折などで保存療法を目的とした方が入院しています。各種のクリニカルパスを使用し、入院期間の短縮とベッドサイドケアの充実を図るとともに、他部門のスタッフと連携してリハビリや退院に向けての支援を行っています。

#### ■呼吸器内科

呼吸器内科は、肺炎・急性呼吸不全などで治療が必要な方が入院しています。認知症や神経疾患を伴った高齢者の誤嚥性肺炎が多いですが、酸素・抗生剤の投与による治療や、排痰・口腔ケアなどの援助を行い、回復を支援しています。また、嚥下訓練を積極的に行い、できるだけ患者さんが送られてきた日常生活に近い形で在宅復帰できるように、ご家族と一緒に患者さんを支えていきたいと考えています。

#### ■神経内科

神経内科は、脳梗塞・脳出血・パーキンソン病・頭痛などで内科的な治療が必要な方が入院しています。脳梗塞に対しては、急性期の抗血栓療法を行い、慢性期では再発予防のための治療まで一貫して行っています。意識障害、運動障害、言語障害など障害に応じた個別性のある看護の提供に努めています。

#### ■腎臓内科

腎臓内科は、主に慢性腎臓病の方が入院しています。検査や内服薬の調節、点滴管理を行っています。慢性腎臓病は末期腎不全へと進行する危険因子だけでなく、心血管疾患発症のリスクファクターでもあるので、早期発見と必要に応じた加療が大切になります。

#### ■糖尿病・代謝内科

糖尿病・代謝内科は糖尿病患者さんのシックデイ（糖尿病患者が治療中に発熱、下痢、嘔吐をきたし、または食欲不振のため食事が取れない状況）や糖尿病性足壊疽等の合併症の方が入院しています。急性症状が落ち着かれるまで、必要な看護を提供します。





## 5階 地域包括ケア病棟

全診療科の混合病棟です。

5階病棟では、急性期治療を終えた患者さんに対して継続治療やリハビリを行いながら、在宅や介護施設への退院をサポートする体制が整えられています。入院日数が最長 60 日となっており、その人に合った状態の機能回復を支援していきますので、じっくりと寄り添ってケアしていくことを心がけています。

また、5階病棟は平成 26 年 11 月から、地域包括ケア病棟として稼動しています。この病棟は主に医療と在宅をつなぐ重要な役割があり、専従の理学療法士、専任の退院調整看護師を配置し、入院時から患者さんやご家族の思いを伺いながらより良い退院調整を心がけています。糖尿病患者さんの教育入院なども受け入れ、在宅での自己管理をスムーズに行うことができるよう支援しています。DVD の視聴、医師や薬剤師、看護師による講義、栄養士による食事指導、歯科衛生士による口腔ケア指導、理学療法士によるストレッチ教室などがプログラムに組み込まれています。



## 6階 一般病棟

消化器内科／外科／循環器内科の混合病棟です。

6階病棟は、主に急性期に対応する病棟ですが、スタッフ一丸となり、チームワーク・フットワーク・雰囲気よく元気に働いています。患者さんにとってどのようなことが必要なのかを考え、目標をもって毎日のケアに取り組んでいます。

### ■消化器内科

消化器内科では、内視鏡的ポリープ切除術や胃カメラなど消化管の内視鏡検査・治療を目的とした患者さん、インターフェロン療法・ラジオ波など肝臓の治療を目的とした患者さんが入院されています。患者さんが安心して検査に臨めるよう、丁寧で分かりやすい説明を心がけ、また、検査や治療に伴う制限によって患者さんがなるべく苦痛を感じないように、心身のケア・環境への配慮などを念頭に必要な看護を提供しています。

### ■外科

外科では、手術やがん化学療法を目的とした患者さん、緩和ケアを必要とする患者さんが入院されています。術前は不安なく手術に望めるよう、術前後の流れを分かりやすく説明し、術後は心身が早期に回復するよう、離床へのはたらきかけを行っています。また、緩和ケア目的で入院された患者さんには、病気から生じる苦痛をやわらげ、患者さんやご家族が安心して療養できるような看護を提供しています。消化器内科で術前検査を行い、外科で手術を受ける患者さんもあり、スタッフ間の情報交換や連携も密で、より安心して治療に専念できる環境を整えています。

### ■循環器内科

平成 28 年 4 月から新たに入院の受け入れを開始しました。超急性期病院からの紹介患者さんの受け入れや、外来通院患者さんで入院が必要な場合、継続的治療を行うことができるようになり、より多くの患者さんに当院を利用していただいております。



## 7階 精神病棟

精神科の閉鎖病棟です。

7階病棟は、岩手山や盛岡市内を一望できる見晴らしの良いフロアで、明るく清潔な環境にあります。地域医療連携室と連携しながらスムーズな社会復帰をサポートしており、患者さんやご家族の気持ちを最大限に尊重しながら、心に寄り添った看護を提供するとともに、プライバシーの保護にも取り組んでおります。

総合病院で精神科を有する病院は市内で2カ所ありますが、当科でも統合失調症やうつ病、認知症などの精神疾患の他に、手術・検査などが必要な身体合併症の患者さんの受け入れも積極的に行っており、一般診療科と連携を図りながら心身両面からの治療にあたっています。退院後の生活を見据えた治療ができるよう、作業療法では創作や料理、体を動かしてのレクリエーション、リラクゼーションなど様々なプログラムなども行っています。

### 退院支援についてのお知らせ

患者さんの退院支援につきまして、平成29年11月から各病棟の退院支援看護師が担当させていただいております。患者さんが入院後の連絡窓口は、各病棟の退院支援看護師となりますのでご了承願います。

なお、患者さんの入院病棟がご不明な場合は、従来どおり地域医療連携室へご連絡ください。各病棟の退院支援看護師にお繋ぎいたします。当初は皆様に少なからずご不便をおかけすることになるかとは存じますが、退院支援を充実させ、患者さんに安心して退院いただけるよう努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

病棟	退院支援看護師 (H30.1 現在)	院内 PHS 番号
4階病棟	吉田 陽子 (看護師長補佐)	3410
5階地域包括ケア病棟	竹林 和恵 (看護師長補佐)	3510
6階病棟	堀間 千幸 (看護師長補佐)	3610
7階病棟 (神経精神科)	澤口 千秋 (看護師長補佐) ※医療相談員が担当するケースもあります。	3710

### ■ 患者さんをご紹介いただく医師の皆様へ ■

- ご紹介時には、別紙「紹介患者(検査依頼)FAX申込書」をご利用ください。
  - 申込書受信後、折返し次の書類をFAX送信いたします。なお、受診日時、病状等を当院より電話で問い合わせさせていただく場合がございますのでご了承ください。
    - ・ 外来患者さんのご紹介 … 「ご紹介確認書」、「来院のご案内(紹介患者様用)」
    - ・ 入院患者さんのご紹介 … 「入院連絡書」
  - 申込書は、平日の17時までにご送信していただくようお願いいたします。
  - ご紹介いただきました患者さんの診療情報は、随時提供いたします。
- ※ 時間外の救急、緊急入院が必要な患者さんのご紹介は、直接日当直医師にご連絡ください。

#### 【紹介患者(検査依頼)FAX申込書の送信先】

盛岡市立病院 地域医療連携室 FAX 019-631-2102

「紹介患者(検査依頼)FAX申込書」は当院HPからダウンロードできます。

【URL】<http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>